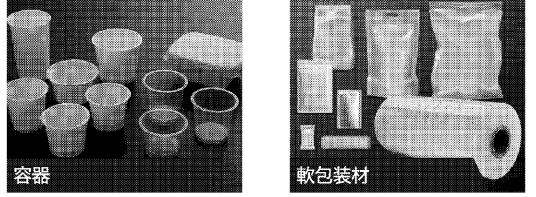
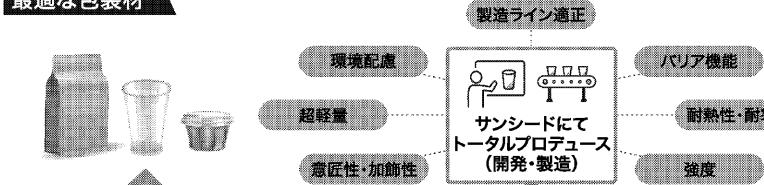


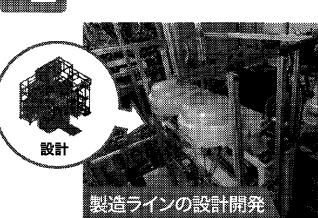
PACKAGE Innovation



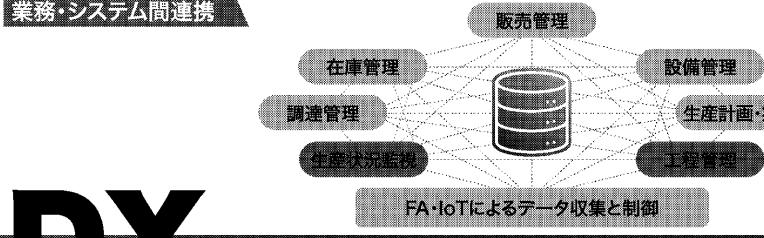
お客様ニーズに最適な包装材をワンストップでご提供



FACTORY Innovation



自社工場スマート化実績を通じたサービスの提供



第59回 機械振興賞 優秀賞受賞

貴社の DX まるごとおまかせください!

サンシード株式会社

Sunseed Co.,Ltd.

企業のやりたいことに専念できる環境づくりをお手伝いします

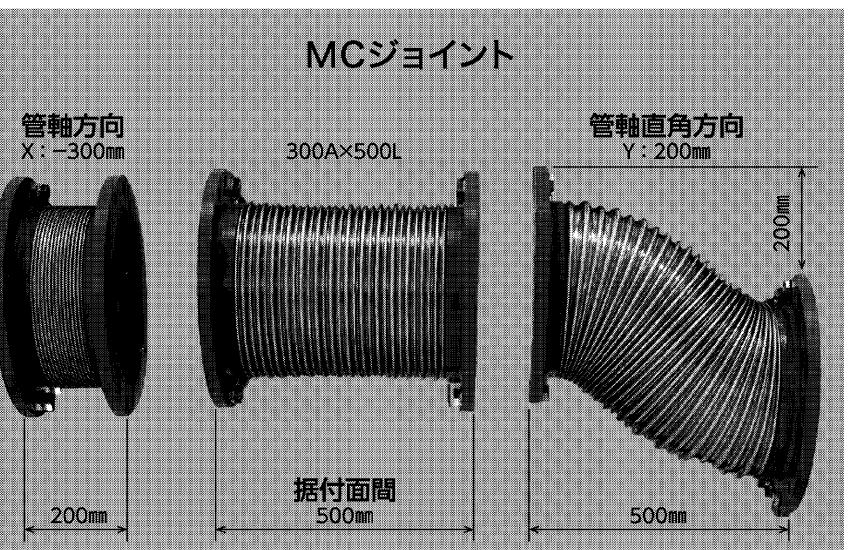
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目2-9

TEL: 0774-39-8201 FAX: 0774-34-2882

<https://www.sunpla.co.jp/>

第59回(令和6年度)機械振興賞 機械振興協会会长賞 受賞

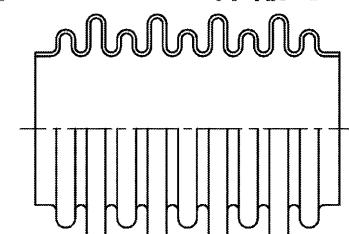
「大規模地震発生時の水道管破断対策用 革新的伸縮可とう管の開発」



MCジョイント

極短面間タイプ

特殊ベルローズ型伸縮可とう管



日本ニューロン株式会社

<https://www.neuron.ne.jp/>

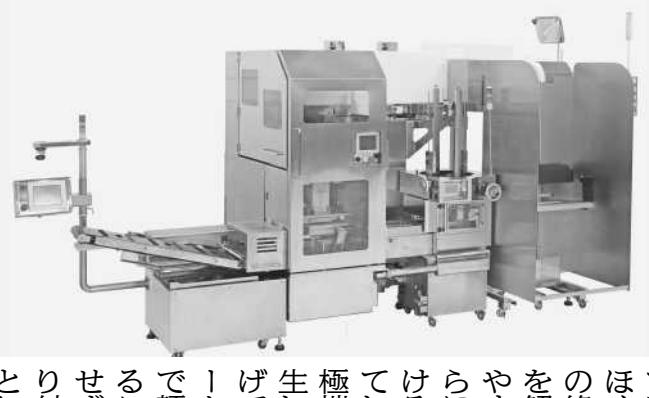
第59回

機械振興賞

きょう表彰式

東京プリンスホテル

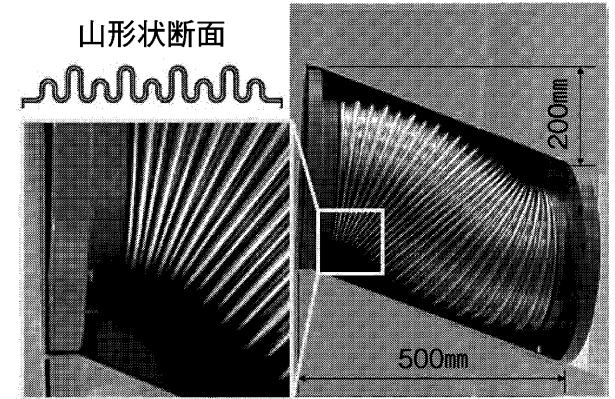
麺類をほぐし、分割、盛り付けをする機械の開発



コンビニエンスストアやスーパーなどで販売されている弁当のパスタなどの麺類は種類が豊富で人気が高い商品である。これらの製造では、長くて柔らかい麺を切れないようにほぐし、容器に定量を盛り付ける必要がある。そのため、多くの工場では手作業が採用されている。しかし、ゆでたての麺は約80度の高温で、冷却後では約5度Cの低温となる。いずれの段階で取り分けたとしても、作業者の手への負担が大きかった。

不二精機では、加熱または冷却された麺を調理過程で絡まった状態からくし状の器質で髪をくじようにほぐす機構を2段階設け、後工程で取り分けやすくなり。また、麺をほぐすことで麺同士の絡まりや引っ付きを解消し、より食べやすくしている。さらに、定量を取り分ける際に麺を切断してしまうが、フォーラー状のシャッターで麺を定量に分離することで、麺を切断せず自動で容器に盛り付けることを可能とした。

大規模地震発生時の水道管破断対策用革新的伸縮可とう管の開発



山形状断面

日本ニューロン

水道管の継手として、季節変化による管路の熱収縮や地盤沈下による破断を防ぐために、伸縮や曲げに強い伸縮可とう管が使用されている。この継手は管路の屈曲部や直線部分に適切な間隔で配置されることで、その機能を果たす。特に近年、大規模地震による水道管の破断が原因で、被災地における飲料水の供給が長期間途絶える事例が発生しており、伸縮可とう管のさらなる性能向上が求められている。

日本ニューロンでは耐久性が高く大きな変位に対し許容度が大きいステンレス製で蛇腹形のベローズ型と呼ばれるカップリングを改良している。隣り合った山の高さを変えることで、ベローズ部に大きな曲がりが発生した際、内側部分で山の頂点同士が干渉するのを回避し、より大きな変位に対応可能とした。

さらに、有限会社自社開発の大型試験機を用いた強度試験において、強度試験機を用いた強度試験結果を証するところも確認された。

また、强度試験結果を用いた強度試験結果を証するところも確認された。

川之江造機／愛媛大学

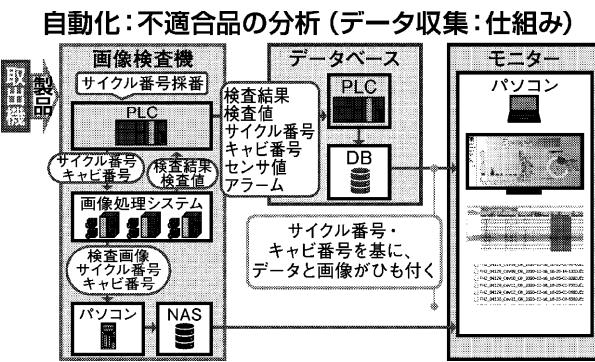
セルロースナノファイバー(CNF)は軽量・高強度・低線熱膨張などを特徴とする植物由来の環境に優しい素材で、自動車や建材などの工業分野から食品や医療分野に至るまで幅広い用途で実用化が進んでいます。しかし、CNFは水分を90%以上含んだ状態で提供されることが多く、高い輸送コストが課題となる。この課題解決のために水分の除去が必要となるが、CNFは極めて微細な纖維状物質で、フィルターろ過による固液分離が難しく、加熱による脱水はエネルギー消費が大きい。

この業績では、抄紙技術を応用した吸引脱水機構により、連続的な脱水を可能とした。また、加圧脱水機構を組み合わせることで、加熱脱水にかかるエネルギー消費を極力抑えた低コスト・低環境負荷のCNF連続脱水シート化装置を開発した。CNFシートは、レースカーの石油系素材部品の一部代替として活用されており、環境負荷減への貢献や軽量化、燃費向上によるCO₂排出量削減にも期待できる。

セルロースナノファイバー連続脱水シート化装置の開発

奨励賞 サンシード

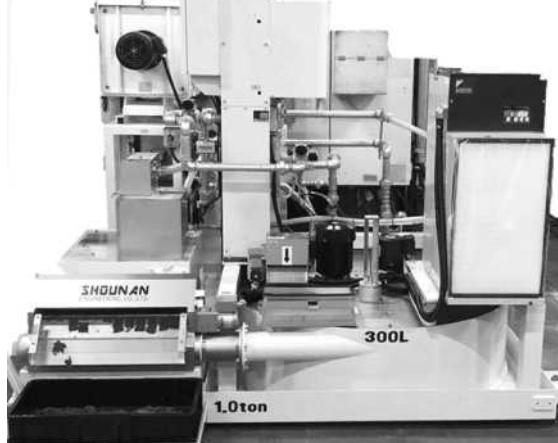
内製DXによる工程ビッグデータのリアルタイム分析と無人制御の実現



多くの産業ではデジタル変革(DX)による自動化・省力化が求められているが、中小企業のDX化は進んでいない。製造業では、多様な機械に対応する市販ツールがなく、インターフェースを見つけると残りの検査が行われず、良の原因追及が困難になっていた。サンシードでは製造業で一般的に使用されている制御用のプログラブルロジックコントローラー(PLC)をデータ収集の核とすることによって、自動生産管理データベースを内製化し、生産から倉庫管理、出荷管理までの自動化を実現した。このシステムでは各製造工程を流れる製品をバーコードで管理し、全ての検査項目を実行してデータベース化し、不良品発生時には原因を明確に提示して作業者に助いている。これらのデータはネットワーク接続ストレージ(NAS)により、オンラインでも共有され、生産装置の遠隔調査ができるため、効率的な不良品削減を可能とした。

ショウナンエンジニアリング

研削・研磨加工に使用するクーラント(加工液)は、加工中に発生する熱を除去し、切りくずを加工工場から運び出す重要な役割を担う。しかし、鉄系材料の研削・研磨加工においては、クーラントタンクのろ過機能は約40年間、大きな進化はしておらず、クーラントの品質を維持する性能も大きくなっている。ショウナンエンジニアリングでは、マグネットセパレーターで切りくずを補足集積して3次元的なフィルターと細な切りくずを補足集積して3次元的なフィルターとして機能させている。これにより自詰まりがしにくく、砥粒などの磁力を捕捉できない微細なゴミも除去可能とした。さらに、対向する磁石を移動させて、フィルターとして使用された切りくずや砥粒を自動的に回収・洗浄する仕組みを開発した。これらの機能により、クーラントの品質を長期間にわたって維持することができるシステムを開発した。



第60回機械振興賞受賞候補者募集

【募集期間】
令和7年4月1日(火)
～5月30日(金)

一般財団法人 機械振興協会(会長 金和明)は、優れた開発や実用化、開発の支援活動を通じて、わが国機械産業技術の発展に著しく寄与した企業・大学・研究機関・支援機関と開発・支援担当者を表彰します。「研究開発」と「支援活動」の2つの表彰がありますので、企業だけでなく公設試など公的機関もご応募いただけます。

また、近年注目されているGXやDX、AIなどの新技術や人手不足、ヘルスケア、環境問題などの社会的課題に対応した開発など、幅広い分野からのご応募をお待ちしております。

【表彰対象】(詳細は、募集要領をご覧ください)

①機械産業技術に関する独創的な研究開発と新製品の製造、製品の品質・性能の改善又は生産の合理化に顕著な業績をあげた研究開発担当、企業等。②支援活動が、中小企業の優れた技術開発に、大きく寄与した支援担当者、支援機関等。

【募集方法】

自薦および他薦。

機械産業に関わる関係団体、地方公共団体、学会等に募集を依頼し、受賞候補者の推薦を求めます。

募集要領等は、下記からダウンロードしてください。

<http://www.jspmi.or.jp/tri/prize/boshu/>

賞事務局 prize@tri.jspmi.or.jp

